

Public relations Inami 【広報・いなみ】

Inami

特集

印南町は今年で
町制60周年をむかえます！

2017.4

No.261



印南町

印南町は今年で 町制60周年を むかえます！



←【写真①】旧庁舎完成写真と
昭和30年代の庁舎

昭和32年の新印南町誕生から60年の月日が経ちました。今年は、印南町町制60周年の記念すべき年となります。この60年の間に、印南町では様々な出来事がありました。約50年に一度開催される「2015紀の国わかやま国体」が開催され、印南町が一丸となって大会を盛り上げたことは記憶に新しいと思います。風水害により甚大な被害を受けた悲しい記憶も、もちろん忘れてはなりません。喜ばしい出来事、輝かしい出来事、悲しい出来事の全てを後世に伝え、これから先も印南町の歴史をつないでいくことが大切です。

今月号では、この60年間の、おまかな出来事を紹介していきます。

昭和
32年

人口：13,720人
世帯数：2,869世帯

昭和32年	8月	新印南町誕生(切目川村、安住村、印南町の3ヶ町村が合併)
昭和34年	9月	伊勢湾台風により、印南町に甚大な被害が発生
昭和36年	3月	切目川中学校移転完了 印南小学校が鉄筋校舎3階建てに改築完成
	9月	第2室戸台風により、印南町に甚大な被害が発生
昭和37年	7月	印南地区水害が発生
昭和38年	12月	真妻小学校の鉄筋校舎3階建て移転改築完成
昭和39年	3月	稲原西小学校完成
	11月	印南町役場旧庁舎完成【写真①】
昭和42年	4月	あけぼの保育所開設
昭和47年	3月	印南町若もの広場完成
昭和49年	4月	稲原幼稚園開設
昭和50年	5月	稲原西保育園開設
昭和52年	4月	切目中学校改築3階建て完成
昭和54年	3月	切目川保育園完成
昭和55年	3月	切目小学校新築完成
昭和56年	4月	印南幼稚園新築完成
昭和57年	3月	印南町公民館完成
昭和62年	11月	印南町合併30周年記念式典

昭和の印南町

昭和32年8月に、切目川村と安住村、印南町が合併し、現在の印南町が誕生しました。昭和の時代、印南町では、小学校の改築や建築、保育園や幼稚園の開設が続いていました。また、昭和62年には、印南町合併30周年をむかえました。



昭和62年11月2～3日に、印南町合併30周年を記念した式典が開催されました。記念イベントでは、祭り大集合「幻の二十五重連」や漁船パレード、ミス印南を決めるコンテストや町消防団訓練一斉放水などが行われるにぎやかな式典となりました。

また、この式典で印南町民憲章が制定され、町の木が杉に、町の花が千両に選定されました。

印南町合併30周年記念式典



↑昭和24年当時の切目小学校



↑過去の印南地区の水害の様子(梅の坪橋)



↑国道42号が通る前の道(津井)



←【写真②】旧印南中学校と新印南中学校

平成に入ると、少子化の影響で小中学校の統廃合が進み、平成23年には町内唯一の幼保一元化施設である「いなみこども園」が開園しました。また「かえる橋」や「切目川ダム」、「印南町役場新庁舎」などの印南町のシンボルが次々に誕生しました。

平成の印南町



↑【写真④】清流中学校開校式



↑【写真③】町民プール完成



↑切目川中学校の開校式



↑真妻中学校の開校式



↑【写真⑤】旧稲原小学校と新稲原小学校竣工式↑



←↑【写真⑥】切目川ダムと切目川ダム定礎式



↑【写真⑦】2015 紀の国わかやま国体（自転車競技、ゴルフ競技）↑



平成5年	6月	印南中学校完成【写真②】
平成7年	3月	「21印南かえる橋」完成
平成8年	3月	町民プール完成【写真③】
平成11年	3月	まづま保育園完成
	4月	清流中学校の開校【写真④】 (切目川中・真妻中が統合)
平成12年	2月	稲原小学校完成【写真⑤】
平成17年	4月	印南小学校の開校 (印南小・山口小が統合)
平成18年	4月	切目川小学校の開校 (切目川小・横川小が統合)
	9月	切目小学校改造工事完了
平成20年	4月	稲原小学校の開校 (稲原小・稲原西小が統合)
平成21年	4月	清流小学校の開校 (上洞小・真妻小・切目川小が統合)
平成23年	4月	黒潮フルーツライン(横川・古屋～西本庄)供用開始 いなみこども園開園
	9月	紀伊半島大水害により、印南町に甚大な被害が発生
	10月	いなみっ子交流センターオープン
平成25年	6月	切目川ダム定礎式【写真⑥】
平成26年	8月	第49回全国都道府県対抗自転車競技大会を切目川で開催
平成27年	9月	2015紀の国わかやま国体開催 (印南町は、自転車競技(ロードレース)とゴルフ競技の開催地となる)【写真⑦】
平成28年	3月	切目川ダム完成
平成29年	2月	印南町役場新庁舎完成【写真⑧】
	4月	印南町役場新庁舎で通常業務開始

平成29年
2月28日

人 口：8,492人
世帯数：3,237世帯



↑【写真⑧】印南町役場新庁舎と新庁舎竣工式↑



印南町を見守ってきた かえる橋の歴史



かえる橋の誕生

かえる橋の完成は、印南町の歴史の中でも大きな出来事です。印南インターチェンジを降りてすぐ目の前に現れる大きくてユニークなかえる橋の姿に、驚いてしまったという声をよく聞きます。

かえる橋は、正式な名前を「21印南かえる橋」といい、平成7年に完成しました。ところで、かえる橋の姿を見て、「なぜカエルなのか？」と疑問に思う人も多いのではないのでしょうか。

平成元年の「ふるさと創生事業」の取り組みで、交付金を「人材育成基金」として利用することが決定しました。基金のネー

ミングを考える際、発展と飛躍をイメージして協議した結果、「発展は変化がなくてはならない。カエルはオタマジャクシから変化して飛び跳ねる（飛躍）」ので『かえる基金』と名付けよう」ということになりました。

また、平安中期の書道家である小野道風の逸話である「柳に飛びつくカエル」が飛躍に通じる忍耐と努力の象徴であることから、これにならって印南町の発展を願い、町のイメージキャラクターとしてカエルを起用しています。

「かえる基金」を創設し、カエルを町のイメージキャラクターとして、印南町では「かえる」という言葉を活かして、「考える」「人をかえる」「町をかえる」「古里へかえる」「栄える」という五つのキーワードを定めました。「かえる」による町づくりが進められる中、印南町にしかないものを創り上げていこうということで、カエルをモチーフにしたかえる橋の建設が決まりました。

この「かえる基金」が「21印

南かえる橋」誕生のきっかけであるといえます。

ふるさと創生「かえる橋」竣工式

平成7年5月13日に、かえる橋の大規模な竣工式が開催され、町内幼稚園・保育園児による鼓笛隊などのパレードや町内在住の親子三代による渡り初め式、恒例の餅まきのほか、ファミリーゲートボールやファミリー駅伝が行われました。当日は町内外から大勢の人が集まり、「かえる橋」の誕生を祝いました。



↑町内幼稚園・保育園児による「パレード」



↑ファミリーゲートボール



↑くす玉割り



↑現在のカックン(左)・エルちゃん(右)



←初代カックン(右)・エルちゃん(左)

印南町が今年で町制六十周年を迎えることが出来たのは、先人のたゆまぬ努力のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、歴史を後世に語り継ぎながら、印南町の歴史を未来につないでいきましょう。

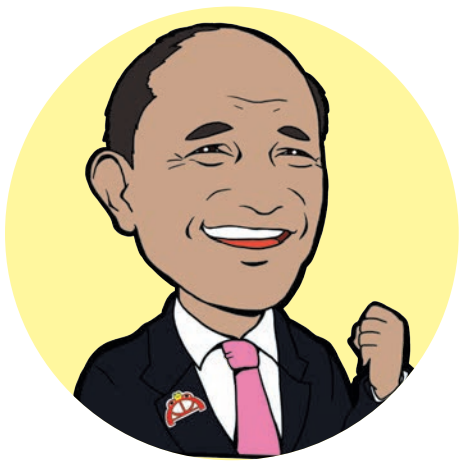
「かえる」による町づくりが進められる印南町では、町内の様々な場所でもカエルを見ることが出来ます。

郵便ポストやまんじゅう、置物など、様々なものにカエルのモチーフが採用されています。

また、印南町のマスコットキャラクター「カックン・エルちゃん」は、カエルの男の子と女の子です。現在は二代目の「カックン・エルちゃん」が活躍しています。

印南町が今年で町制六十周年を迎えることが出来たのは、先人のたゆまぬ努力のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、歴史を後世に語り継ぎながら、印南町の歴史を未来につないでいきましょう。





新年度をむかえて

印南町長 日裏 勝己 (ひうら かつみ)



日本気象協会による桜の開花時期は、和歌山市で三月二十六日と予想されています。この広報紙が皆様のお手元に届く頃には、あちこちで花見を楽しむことが出来ることでしょう。

さて、平成二十九年年度が新庁舎での業務開始とともにスタートいたします。去る二月十九日には、多くの皆様に御臨席をいただき、念願であった新庁舎竣工式を執り行うことが出来ました。また、当日午後からの見学会には、町内外から約二百名の方々にも見学いただきました。皆様、本当にありがとうございました。新庁舎は高台に位置し、地震の影響の少ない免震構造を備えています。今後はこの庁舎を災害時の防災拠点として、また、住民サービスの拠点として、住民の皆様の期待に応えられるよう、職員共々全力で職務に取り組む所存であります。そして、この新庁舎が住民の皆様にとって「やさしく、親しみやすい、印南町のシンボル」となるよう、期待をしているところであります。

す。

また、三月九日に平成二十九年第一回印南町議会定例会が開会となりました。一般会計で約五十一億五千万円と前年度に比べ約四億五千万円の増額、特別会計は、本年度から公営企業会計となった水道会計を合わせて約三十三億円で、前年度に比べ約三千万円の減額予算となっています。一般会計で増額となったものは、性質別では道路新設改良費や住宅改善費などの普通建設事業費で、印南町体育センターの空調設備設置費として約一億六千万円も含まれています。今回空調設備を整備することで、スポーツ環境が向上するほか、様々な分野でよりよい環境のもと、印南町体育センターを利用することが可能となります。

また、今年は印南町制六十年を迎える記念の年となります。今回の広報紙に印南町六十年の歩みを紹介していますが、先人が困難を克服するため知恵を絞り、苦勞に苦勞を重ね努力して築き上げた結果、今の印南町が存在することに改めて気付

かされ、歴史の重さを実感したところでもあります。六十年は人であれば一回りして、再び生まれた年の干支に還るといふ節目の年であり、新たな出発を意味しています。この記念すべき節目の年を新庁舎と共にスタートできることは非常に喜ばしいことであり、未来に繋がる活気あふれる印南町にするため、住民の皆様のお知恵をお借りしながら、町の創生を進めていきたいと思っています。

皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。



雪国

体験学習

印南町青少年健全育成町民会議主催の
雪国体験学習が開催されました。



毎年恒例の印南町青少年健全育成町民会議主催の雪国体験学習が2月25日から26日にかけて行われ、町内23名の子ども達が参加しました。

雪国体験学習は、子ども達が印南町では体験することの出来ない雪深い地域でのスキー教室やかまくらづくりを体験し、家族と離れての団体生活の中で子ども同士の交流を深め、協調性や主体性を身につけることを目的として実施されました。

今年は、印南町でも雪が積もりましたが、雪国の白銀の世界は子ども達の心をわくわくさせるには十分でした。

25日の朝、印南町公民館を出発したバスは、昼前に兵庫県養父市のハチ高原スキー場に到着しました。お昼のカレーを食べた後はインストラクターの指導のもと、半日の間スキー教室に参加しました。スキー初体験の子どもは慣れない雪の上で何度も転んでいましたが、夕方には

リフトに乗ってスキーを滑れるぐらいに上達していました。

宿では、子ども達がトランプなどをしながら、交流を深めていました。

26日は、大きな雪山をスコップを使って固めて掘り、かまくらを作りました。最後は全員で雪合戦などをして、雪国ならではの体験をしました。

子ども達にとっては、素晴らしい思い出となったでしょう。

1日目（スキー教室）



1日目のスキー教室は、3班に別れて実施しました。

スキーが初めての子どもは、慣れない雪の上でバランスを取るのが難しく、何度も転んで苦戦していましたが、夕方にはリフトに乗ってスキーを滑れるぐらいに上達していました。

子ども達の上達は早く、次はもっと滑れるようになることでしょう。



2日目（かまくら作り、雪合戦）

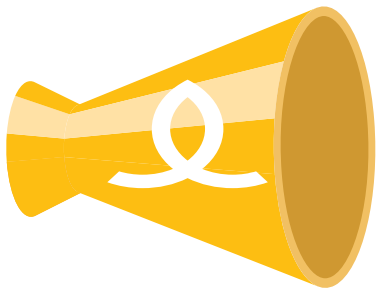
2日目の体験学習では、ホテルのオーナーさんに全面的に協力していただき、ホテルの裏に巨大な雪山を3つ用意してもらい、かまくら作りを教えてもらいました。

積もった雪山は一見やわらかそうに見えますが、実は固まってカチコチ。子ども達は「雪ってこんなに固いんか、めっちゃ重たい」など、雪がフワフワしているイメージと違ったことに驚いていました。

かまくら作りは大変でしたが、完成した時の喜びも大きく、「かまくらの中は風がなくて暖かい」と自分たちで作ったかまくらに満足していました。

かまくら作りの後は、作ったかまくらを利用して雪合戦を楽しみました。





印南町からの お知らせ

Information

📢 印南町役場新庁舎での通常業務開始について

印南町役場新庁舎での通常業務開始は、平成29年4月3日（月）からです。4月1日（土）、2日（日）の日直業務も、新庁舎で行います。皆さま、ぜひご利用ください。

なお、教育委員会教育課と社会教育センター（保健センター）は、現在と同じ場所で業務を行います。

印南町役場新庁舎住所

和歌山県日高郡印南町大字印南2570番地

※各課の電話番号に変更はありません。



お問い合わせ先 **総務課** ☎42-0120

Information

📢 印南町コミュニティバス(稲原ルート)の運行日が変更となりました

印南町では、交通空白地・不便地域の解消を目的に印南町コミュニティバスを切目川ルート、稲原ルートの2ルートで運行していますが、稲原ルートにおける利用者が激減しています。

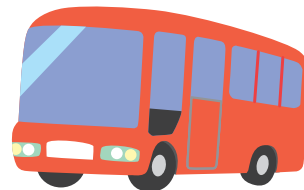
そこで、平成29年4月1日から稲原ルートの運行日を火曜日のみの週1回に変更することになりました。切目川ルートについては、これまで通り運行します。4月1日以降に、稲原ルートのコミュニティバスを利用される場合はご注意ください。

※木・土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は運行しません。

※1日の運行回数については変更ありません。

※予約がない場合は運行しません。

※利用料金に変更はありません。



お問い合わせ先 **企画政策課** ☎42-1736

Information

📢 春季『緑の募金』にご協力をお願いします

森林・緑は地球温暖化防止をはじめ、私たちに限りのない恵みを与えてくれます。人類共通の、このかけがえのない財産を守り育て、みどり豊かで活力と潤いのあるふるさとづくりを目指し、県民総参加の緑化運動を推進するため「緑の募金」を実施します。

毎年度、緑の募金事業では、希望される各区へ苗木の配布を行なっております。

期 間 平成29年3月1日（水）～5月31日（水）



お問い合わせ先 **産業課** ☎42-1737

📢 就職・離職された方へ

保険証や年金の変更手続きはお済みですか？

●こんなときは、必ず届出を！

〈就職したとき〉

●保険証→印南町の国民健康保険をお持ちの方は資格喪失の手続きを行います。

届 出 先 住民福祉課

必要なもの 社会保険の保険証、印南町の国民健康保険証、印鑑

届 出 期 間 就職してから14日以内

●年 金→厚生年金加入の手続きを行います。
(被扶養配偶者の方も同様です)

届 出 先 勤務先

〈離職したとき〉

●保険証→印南町の国民健康保険へ加入される方は資格取得の手続きを行います。

届 出 先 住民福祉課

必要なもの 社会保険の資格喪失日がわかる書類、印鑑

届 出 期 間 離職してから14日以内

●年 金→20歳以上60歳未満の方は国民年金加入の手続きを行います。(被扶養配偶者の方、保険証が任意継続の方も同様です)

届 出 先 住民福祉課

必要なもの 厚生年金等の資格喪失日がわかる書類、年金手帳、印鑑

●国民年金保険料の免除制度をご存知ですか？

学生の方や離職された方など、国民年金保険料を納めることが経済的に困難なとき、申請を行い承認されると、保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

届 出 先 住民福祉課

必要なもの 年金手帳、印鑑

※次の①・②に該当する方は以下の書類も必要となります

①学 生 の 方…在学証明書（原本）または学生証のコピー

②離職された方…雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票などのコピー

申請の承認期間

学生納付特例…4月から翌年3月まで

一 般 免 除…7月から翌年6月まで

※過去の期間は2年分までさかのぼって申請ができます

お問い合わせ先 **住民福祉課 ☎42-1738**

📢 飼い主の皆さまへ

飼い犬の登録及び狂犬病予防注射の実施について

平成29年度狂犬病予防注射を4月25日（火）、26日（水）に実施します。生後91日以上の子犬は必ず登録（生涯1回）をし、年1回の予防注射を受けて下さい。

また、飼い犬が死亡（転出）した場合は、必ずご連絡（電話連絡可）をお願いします。なお、手数料等のお支払いは、つり銭のいらないよう、ご協力をお願いします。詳しくは4月上旬に送付される通知文をご覧ください。

●登録手数料及び狂犬病予防注射手数料等内訳

	新規登録犬	既登録犬
登 録 手 数 料	3,000円	—
狂犬病予防注射手数料	2,640円	2,640円
狂犬病予防注射済票	550円	550円
合 計	6,190円	3,190円



お問い合わせ先 **生活環境課 ☎42-1732**



📢 次の制度について平成29年4月から手当額が変更になります

児童扶養手当

児童扶養手当は、父母の離婚等により父または母の一方が児童をひとりで養育している家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を願って支給される手当です。

●児童扶養手当を受けることができる方

次の①～⑦のいずれかの条件にあてはまる児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方または20歳未満で一定の障害がある方）を

■監護している母

■児童を監護しかつ生計を同じくしている父

■児童を母(父)に代わって養育している方

【条 件】

- ①離 婚 …… 父母が婚姻を解消した児童
- ②死 亡 …… 父（母）が死亡した児童
- ③障 害 …… 父（母）が一定の障害にある児童
- ④生死不明 …… 父（母）の生死が明らかでない児童
- ⑤遺 棄 …… 父（母）が引き続き1年以上遺棄している児童
- ⑥保護命令 …… 父（母）がDVの保護命令を受けた児童
- ⑦拘 禁 …… 父（母）が引き続き1年以上拘禁されている児童
- ⑧そ の 他 …… 母が婚姻によらないで懐胎した児童、棄児など

※ただし、次のような場合は手当が支給できない場合があります。

- 手当を受ける方が、公的年金(老齢福祉年金を除く)や遺族補償を受けることができるとき
- 児童の父(母)などが日本国内に住んでいないとき
- 児童が里親に委託されたり、児童福祉施設に入所しているとき
- 父(母)が婚姻しているとき(事実婚関係を含む)
- 請求者が母の場合、児童が父と生計を同じくしているとき
請求者が父の場合、児童が母と生計を同じくしているとき
- 児童が障害を有する父(母)に支給されている公的年金の加算対象になっているとき



●手当月額（平成29年4月額改定）と支払（所得制限あり）

手当は認定を受けると、請求した日の属する日の翌月分から支給され、年3回（4月、8月、12月）、支給日（11日）の前月分までの分が支払われます。

	本体額	第2子 加算額	第3子以降 加算額
全部支給	42,290円	9,990円	5,990円
一部支給	42,280円～ 9,980円	9,980円～ 5,000円	5,980円～ 3,000円

特別児童扶養手当

児童の健やかな成長を願って、障害のある児童を家庭において監護している父または母、または父母にかわって、その児童を養育している方に対して手当を支給する制度です。

●手当の対象となる児童とは

20歳未満で、身体や知的または精神に中程度以上の障害がある、もしくは、長期にわたる安静を必要とする症状にある児童。

ただし、次のような場合は手当が支給できません。

- 手当を受けようとする方や対象となる児童が日本国内に住んでいないとき
- 児童が障害を事由とする公的年金を受けることができるとき
- 児童が児童福祉施設などに入所しているとき

●手当の月額（平成29年4月額改定）と支払

認定請求をした日の属する月の翌月分から支給され、年3回（4月、8月、12月）支給日（11日）の前月分までの分が支払われます。

1 級	51,450円
2 級	34,270円

特別障害者手当・障害児福祉手当

常時、特別な介護を必要とする在宅の重度障害児（者）が、その障害のために必要となる負担の軽減を図るための手当です。支給対象となるのは、身体障害者1級の方または特別障害者手当該当者の方です。

●手当月額（平成29年4月額改定）と支払

認定請求をした日の属する月の翌月分から支給され、年4回（2月、5月、8月、11月）、支払日（11日）の前月分までの分が支払われます。

特別障害者手当	26,810円
障害児福祉手当	14,580円

お問い合わせ先 **住民福祉課** ☎42-1738

Information

切目社会教育センターからのご案内

切目社会教育センターを会場に行われているサークル活動をご紹介します。

サークル名	実施日	時 間
活 花 サ ー ク ル	第1月曜日	19:00～
いなみ歌謡クラブ	第1火曜日	13:00～
健康体操（ヨガ）	第2・4木曜日	19:30～
気 功 サ ー ク ル	毎週金曜日	14:00～15:00 （第4金曜は10:00から）



見学の希望、入会の方法について知りたいなどのお問い合わせは、切目社会教育センターまでお願いします。

お問い合わせ先 **切目社会教育センター** ☎43-0773

Information

戦没者追悼式

印南町戦没者追悼式

日 時 4月23日（日）
10:00～

場 所 印南町公民館 2階 大ホール

日高郡戦没者合同追悼法要

日 時 4月5日（水）
11:00～

場 所 道成寺

和歌山県戦没者追悼式

日 時 5月5日（祝）
11:00～

場 所 和歌山県民文化会館

お問い合わせ先 **住民福祉課** ☎42-1738





印南町からの

お知らせ

Information

📢 印南町地域包括支援センターからの みんなで支え合い⑬

～家族で助け合い～

「介護保険は申請したけれど、どうも介護がうまくいかない」と感じている方も多いのではないのでしょうか。それは介護といっても幅広く、介護保険でできることはほんの一部からです。まず、家族（同居・別居）として支援できることはないか考えてみましょう。



考え方のヒント

①高齢者の方が困っていることは何でしょう

例えば、

【浴室で転倒した】

→滑らないマットを購入→移動の時だけ家族が付き添う

②できなくなったことは何でしょう

例えば、

【車に乗れなくなった】

→通院や買い物を家族が支援

③家族として困っていることは何でしょう

例えば、

【被害妄想がひどくなってきた】

→下記センターに相談

【認知症のため近所の周辺を歩きまわる】

→近所に認知症であることを伝えておく

介護の基本は「自分でできることは自分です」「本人の意志を尊重する」ことです。高齢者の方が住み慣れた印南町で住み続けることができるよう、家族で役割分担し助け合いましょう。そして、上手に介護保険制度を利用しましょう。

高齢者のことでご相談は、**印南町地域包括支援センター
在宅介護支援センター**

☎42-1738(役場内)

☎42-1433(印南町社協内)

☎42-8110(カルフル内)

Information

📢 春のおはなし会

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」が誕生しました。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるときでもあります。

印南町教育委員会では子どもの読書活動推進のため「春のおはなし会」を開催します。

お子さんと共に保護者の方も是非お越しください。

開催日 平成29年4月22日（土）14：00～15：30

場 所 いなみっ子交流センター

内 容 読み聞かせ ほか

※詳細はチラシなどで案内します。



お問い合わせ先 **教育委員会教育課** ☎42-1700

●印南町役場新庁舎 竣工式 2月19日



印南町役場新庁舎がついに完成し、竣工式と見学会を行いました。

竣工式には、役場関係団体の方々にご出席いただき、新庁舎の末永い安泰を祈りました。神事後の式典では、町長が、新庁舎が完成したことへの思いや、感謝の気持ちを述べました。

午後からの見学会には、町内外から約200名の方々にお越しいただき、完成したばかりの建物をじっくりと見学していただきました。新庁舎での通常業務開始は、4月3日(月)です。

●いなみこども園 交通安全教室 2月21日



いなみこども園で、県警本部安全教育係「ひまわり」による交通安全教室が開催されました。

腹話術を使った劇では、園児たちが楽しみながら交通安全の大切さを学び、交通ルールに関する質問にも、はきはきと答えしていました。

また、特別に設置された横断歩道を使って、道路を横断する際の方法を学びました。横断歩道を渡る練習で、園児たちは左右を確認し、ドライバーに気付けてもらえようように、手を挙げていました。

●町内中学校卒業式 3月7日



3年間の様々な思い出を胸に、町内の中学生が卒業式を迎えました。

入学当初は幼さの残る様子でしたが、卒業証書を受け取る横顔は、とても頼もしいものでした。卒業生からの答辞では、これまでの学生生活を振り返って感じたことや様々な思い出、先生や家族への感謝の気持ちを、途中で涙ぐみながらもしっかりと読み上げていました。

4月からはそれぞれが選んだ道で、新しい生活が始まります。これからも頑張ってください。



健康ひろば

つれもて健診がスタートします!!

【受付時間】7:15～9:00

詳しくは4月初旬にお送りします「つれもて健診・ドックのお知らせ」をご覧ください。

【特定健診結果説明会】日程は「まちのカレンダー」に掲載しています。

時間については1週間前に特定健診を受診した方のみハガキでお知らせします。

日程	場 所
4月25日(火)	櫻川集会場
4月27日(木)	津井コミュニティセンター

● 子どもの健診・健康相談 場所:保健センター

◆1歳6か月児健診

歯科健診もあります。

【対象】平成27年7月生～9月生

【日程】4月13日(木)

◆4か月・10か月児健診

【対象】4か月児(平成28年11月生～12月生)

10か月児(平成28年5月生～6月生)

【日程】4月27日(木)

◆乳幼児健康相談

6か月児と2歳児にはブックスタート、
1歳児と2歳児にはむし歯予防の
お話もあります。

【対象】6か月児(平成28年9月生)

1歳児(平成28年2月生)

2歳児(平成27年1月生)

【日程】4月17日(月)



● はつらつまママ教室 場所:保健センター

【内容】「妊娠中の栄養について」妊娠中は食生活を見直す

絶好のチャンス！離乳食についてのお話も、あります！

【日程】4月20日(木)



産後ママの参加も
大歓迎!!

● 運動deリフレッシュ教室 場所:保健センター

毎年好評の教室ですが、アクオの運動健康指導士による、エアロビクス中心のエクササイズです。
みんなで楽しくいい汗かいて身も心もリフレッシュしませんか？準備の都合上、4月7日(金)までに
保健センターにご連絡ください。今まで参加していて継続希望の方も必ず連絡をお願いします。

【対象】40歳以上の方(主治医のいる方は運動の可否について相談しておいてください)

【日程】原則、第2・4金曜日(変更する場合もあり)4月は14日と28日

【時間】19:30から約1時間

新規参加者、募集します!



お問い合わせ先 **保健センター ☎43-8060**



※受診希望調査票は各ご家庭に1部です。

ご家族みんなで相談して、
そろって申し込みましょう！



平成29年度 つれもて健診・ドックのお知らせ

今年度も全世帯に
「受診希望調査票」を
お送りします

① 各ご家庭に「つれもて健診・
ドック受診希望調査票」が
4月初旬に届きます。

② 希望調査票の受けたい項目
にチェック☑や日付を入れ
てください。

※ 20歳以上の世帯員で該当す
る方のお名前と受診できる
項目を表示しています。(対
象外の項目には***と記号が
入っています。) 同封のチラ
シ「つれもて健診・ドック
のお知らせ」を見て記入し
てください。

③ 返信用封筒に入れて、
4月17日(月)までに返送し
てください。

つれもてドックに
ついて

※ドックの内容などの詳細は、
受診希望調査票と同封の
「つれもて健診・ドックのお
知らせ」チラシをよくご覧
ください。

※ 40歳〜74歳までの国民健康
保険加入の方で、平成28年
度につれもてドックを受け
た方のお申し込みはお受け
できません。平成29年度は
各地区巡回のつれもて健診
を受診してください。

※ドック希望の場合、申込
み締切は **4月17日(月)**
必着です。

お電話でのお申し込み
はお受けできません。受
診決定は先着順ではあり
ません。各コース定員を
超えた場合は抽選となり
ます。

保健センターで行なっている助成事業について

保健センターでは、年間を通じて下記のような助成事業を行なっています。
お気軽にお問合せください。



事業名	対象者	内 容	申請に必要な物
風しん予防接種 費用助成事業	19歳以上50歳未満 の女性、妊娠中の女 性の配偶者	・ 申請により予防接種無料 接種券を発行 ・ 先に接種した場合は払戻し	・ 印鑑（妊娠中の女性の配偶者の場 合は母子健康手帳） ・ 印鑑、振込先がわかる物
妊婦健康診査 費用助成事業	印南町に住民票の ある妊婦	申請により妊婦健康診査の 自己負担分を助成（上限額あり）	・ 医療機関での証明書、領収書、 印鑑、振込先がわかる物
いなみ子宝 サポート事業 （一般及び特定 不妊治療費助成）	印南町に住民票が ある婚姻した夫婦	申請により治療費を助成 （上限額あり） ※特定不妊治療費助成については、先に御坊保健所での助成申請後、 県の決定通知書が必要です。	・ 医療機関での証明書、領収書、印鑑、 振込先がわかる物、戸籍謄本、住民票、 所得証明書（一般不妊治療の場合）

※いなみ子宝サポート事業の申請書類などは、町ホームページからダウンロードできます。



図書室通信

～レッツ！
エンジョイリーディング～

新刊新着のお知らせ！

絵本・児童書

モノのはじまりえほん 荒俣 宏
命の意味命のしるし 上橋 菜穂子
サイレンカー 小賀野 実
ネトゲ中毒 鎌倉 ましろ
少年Nの長い長い旅 01 石川 宏千花
おむかえパパ オレリー・ギュレ
かつば 北原 明日香
ゆうびんやさんのココリさん 市原 淳
やだやだパパやだ！ はまの ゆか
ネコツメのよる 町田 尚子
ほか

一般書

太郎とさくら 小野寺 史宜
翼がなくても 中山 七里
サロメ 原田 マハ
サイレンス 秋吉 理香子
錯迷 堂場 瞬一
本を守ろうとする猫の話 夏川 草介
失われた地図 恩田 陸
しんせかい 山下 澄人
また、桜の国で 須賀 しのぶ
一汁一菜でよいという提案 土井 善晴
ほか

newbook

公民館図書室の本は、印南町の
ホームページから検索することが
できます。
<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>



掲

示

板

事業者の皆さまの『よろず』相談承ります

和歌山県よろず支援拠点では、県内の中小企業・
小規模事業者様の売上拡大・資金繰り・創業などの経
営上の様々なご相談に応じております。

地域の皆さま方によりお気軽にご相談いただけるよ
う、定期的に出張相談会を開催しています。
事前にご予約いただけます。ぜひ、ご利用ください。

日 時 毎月第2・4木曜日 9：30～17：15
※祝日、年末年始を除く

場 所 日高振興局

費 用 無料

申し込み・問い合わせ

和歌山県よろず支援拠点
(公益財団法人わかやま産業振興財団内)
※詳しくは、ホームページ
(www.yorozu-wakayama.jimdo.com) を
ご覧ください。

■お問い合わせ先

■和歌山県よろず支援拠点(公益財団法人わか
やま産業振興財団内) ☎ 073-433-3100

貴方も自衛隊の幹部として 活躍しませんか

自衛隊幹部候補生 (一般・大卒程度試験)	22歳以上 26歳未満の者
自衛隊幹部候補生 (一般・院卒者試験)	20歳以上 28歳未満の者
自衛隊幹部候補生 (歯 科)	専門大卒20歳以上 30歳未満の者
自衛隊幹部候補生 (薬剤科)	専門大卒20歳以上 28歳未満の者
医科・歯科幹部自衛官	医師、歯科医師の 免許取得者

●受付期間

幹部候補生	平成29年3月1日(水)～ 5月5日(金)(締切日必着)
医科・歯科幹部	平成29年2月1日(水)～ 4月21日(金)(締切日必着)

■お問い合わせ先

自衛隊御坊地域事務所 ☎ 23-0020

印南町の姿 ～町制60周年をむかえて～



昭和30年代の印南祭りの写真です。左側の建物は、大日本除虫菊株式会社の工場です。印南川の堤防の高さは、現在のものよりかなり低いことが分かります。

印南町の過去の写真を募集しています！

過去の印南町の様子分かる、古い写真を募集しています。
ご自宅に古い写真がありましたら、ぜひ企画政策課までお持ちください。(写真は返却いたします)

こどもの写真も募集しています！

(対象) 5月に1～5歳の誕生日を迎えるお子さん
(締切日) 4月7日(金)
(メッセージ) 文字数は40文字以内
※応募多数の場合は、先着順とします。

■お問い合わせ先
企画政策課 ☎ 42-1736

「巡回職業相談」「巡回生活相談」 のお知らせ

平成29年度の「巡回職業相談」を下記のとおり実施しますので、就職を希望される方は、お気軽にお越しください。

実施場所	実施日
切目社会教育センター	第3金曜日 (9月のみ第5)
みずほ会館	第3木曜日

*実施時間は13:00～15:00

*日高振興局企画産業課が実施します。

平成29年度の「巡回生活相談」を下記のとおり実施します。

実施場所	実施日
切目社会教育センター	第1木曜日
みずほ会館	第3木曜日

*実施時間は13:00～15:00

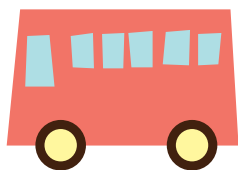
*日高振興局健康福祉部が実施します。

■お問い合わせ先

住民福祉課 ☎ 42-1738
切目社会教育センター ☎ 43-0773

コミュニティバス 利用状況(2月)

稲原ルート 6人
切目川ルート 48人
合計 54人



心配ごと相談所 行政相談・消費生活相談所 開設

【開設日】4月13日(木)
【会場】社会福祉センター
【相談時間】10:30～15:00

【開設日】4月27日(木)
【会場】切目社会教育センター
【相談時間】13:30～15:30

■お問い合わせ先
印南町社会福祉協議会
☎ 42-1433



ひまわり教室 (育児教室)のご案内

4月の活動は、ひまわり教室「はじまりの会」です。

【日程】4月21日(金)
【受付】9:30～
【場所】いなみっ子交流センター
【持ち物】お茶、タオル



■お問い合わせ先
教育委員会教育課
☎ 42-1700



2017年
平成29年

4

月号 まちのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ●新庁舎で 通常業務開始	4 ●スマイル ●ひよこクラブ ●さくらんぼ	5 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00～11:00	6 ●巡回生活相談 (切目社教センター)	7	8
9	10	11 ●スマイル	12 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00～11:00 ●いきいきサロン 13:00～14:30	13 ●1歳6か月児健診	14 ●運動deリフレッシュ 教室	15
16 ●開庁日 住民福祉課 税務課	17 ●乳幼児健康相談	18 ●スマイル ●ひよこクラブ ●さくらんぼ	19 ●倒れんジャー 9:00～11:00	20 ●はつまつママ教室 ●巡回職業相談及び 生活相談 (みずほ会館)	21 ●巡回職業相談 (切目社教センター) ●ひまわり教室	22 ●春のおはなし会
23 ●印南町 戦没者追悼式	24	25 ●つれもて健診 (横川) ●スマイル	26 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00～11:00 ●いきいきサロン 13:00～14:30	27 ●つれもて健診 (津井) ●4か月・10か月 児健診	28 ●運動deリフレッシュ 教室	29
30						

人の動き

平成29年2月28日現在

世帯: 3,237世帯 (+3)

人口: 8,492人 (-1)

男性: 4,009人 (+2)

女性: 4,483人 (-3)

※()内は平成29年1月31日との比較です。
※外国人の人口を含みます。



編集 後記



カックン



エルちゃん

連絡先

kikaku@town.wakayama-inami.lg.jp

印南町は、今年で町制60周年をむかえます。印南町役場新庁舎での通常業務も4月3日から開始となり、今年は印南町にとって節目の年であるといえます。

今月号では、「印南町60周年の歴史」と2月に行われた「雪国体験」を特集しています。印南町の歴史や、こどもたちの雪国での体験をぜひご覧ください。



直接
つながります

総務課 42-0120
税務課 42-1731
生活環境課 42-1732
出納室 42-1733
建設課 42-1734

企画政策課 42-1736
産業課 42-1737
住民福祉課 42-1738
議会事務局 42-1739
教育委員会 42-1700

公民館 42-1702
切目社会教育センター 43-0773
保健センター 43-8060



この広報誌は環境と資源を守る再生紙・植物油インキを使用しています。